

第5分科会 テーマ保護者が担う役割の現状と課題 司会 PTA連絡協議会副会長(南新浜小)

3グループに分かれグループディスカッションをしました。

第1グループ

- * コミサポの中で三者（学校、保護者、地域）が手を携えてと言われるが教員一人一人との接点が少ないのでは。特に教頭先生が窓口になっている学校が主である。
- * 週末行事は教員も保護者もボランティアで参加しやすいのでは
- * 教員の一面しか見てもらえない。（プライベートも少しは考慮してほしい。）

第2グループ

第一に子供の為に学習等すべて円滑に進むように！

- * 安心、安全～青パト防犯（三位一体）パトロール
 - ～駆け込み 110 番、ウォークラリーを行っている。
 - ～登下校指導
- * 保護者参加型～朝の読み聞かせ、朝の挨拶運動。
 - ～授業ボランティア。
- * PTA に対する現状～学校と PTA はお互いサポートしあう事が必要である。
 - ～校長、教頭との接点だけである。
 - ～バレー大会等で教員とのコミュニケーションを図る。（太会後の懇親会も含めて）
 - ～PTA 活動の行事準備の苦勞を知っているのだろうか？
 - ～PTA 役員の選出の難しさ。
- * PTA 役員の選出の難しさ～親が変われば子が変わる、先生が変われば子が変わる 手は出さないが口はだす。このような保護者をうまく役員に取り込む。
- * 保護者と教員が対等の立場に立とう。お互い歩み寄りましょう。

第3グループ

- * 親の役割～生活のリズムを整える。挨拶等の躰。基本は親が！
 - ～自分の子を叱れるか？子の前で頭を下げられるか？
- * 子供の自立の為に親業を演じる力が大切ではないか？
- * 学校の指導と保護者の指導が重なりをもって一緒にいる事が大切である。
 - 重なり合う部分をもっと増やしていきたい。
- * 教育論よりも事実を伝える。一緒に活動する回数を増やす。
- * PTA 役員選出について～教員と保護者の協働、子供の為にどうすればよいのか？
 - ～お互いが歩み寄り魅力ある活動を目指して！
 - ～本部役員をやって良かった、楽しかった方々がアピールする。

約1時間半のディスカッションでしたが、時間が足りなかったのではと思える程、ザックバランに意見交換がなされていました。

教員、保護者がお互いの立場を尊重しあう中で多少の愚痴も伺いながら、より身近に感じられたのではないかと思います。PTAからは、今後もこの様な場を一般の教員とも行えればという意見も出ました。